

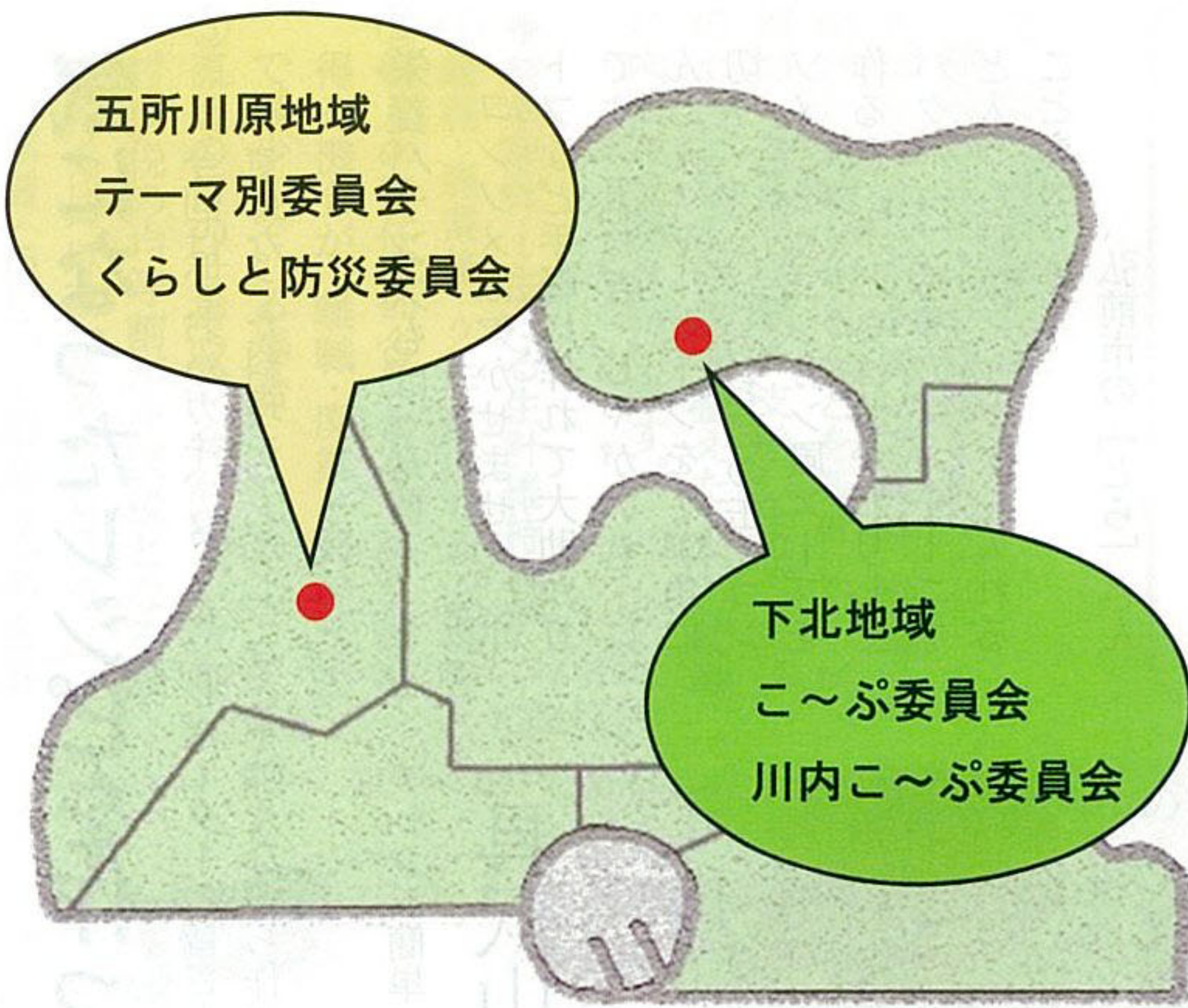
組合員活動に参加しよう!② 私たちが委員会を 作りました!

今回は、2020年に誕生したばかりの、下北地域のこ〜ぷ委員会「川内こ〜ぷ委員会」と五所川原地域のテーマ別委員会「くらしと防災委員会」について、誕生までの経緯や活動に対する思いをお伝えします。

組合員活動って?

コープあおもりの組合員活動は人と人とのつながりを大切にした活動、商品や食、環境、子育て、福祉、防災など生活の中で興味や関心のある活動にみんなで取り組み、よりよい地域づくりをめざしています。コープあおもりの組合員が6つの地域で活動しています。

組合員活動には、さまざまな「参加の場」があります。自分の興味や関心に合わせて気軽に参加して、一緒に楽しみましょう!



下北地域

かわうち

「川内こ〜ぷ委員会」



「川内地区にもこ〜ぷ委員会をつくって、もっと生協をお知らせしたい」という思いから、結成に向けて、3回の企画を開催して、委員会活動の紹介をしました。

昨年3月に6名の組合員に委員登録をしていただき、新しいこ〜ぷ委員会を結成しました。



▲委員会について紹介しました (2019年)

1回目の企画は「クラフトテープでリースづくり」を開催、5名の参加がありました。

2回目の企画は、新たに参加募集を行い「クラフトテープで籠づくり」を開催、11名の参加がありました。その中で6名の方が委員会活動に

興味を示してくれました。

3回目の企画では、前回企画で興味を示してくれた6名を対象に「クラフトテープで手提げバックづくり」を行いながら委員にお誘い、委員会結成となりました。



▲昨年11月につどいを初開催 (2020年)

五所川原地域

「くらしと防災委員会」



「くらしと防災委員会」は子育て中のメンバーを含む8人の個性豊かなメンバーで、楽しく委員会活動をしています。



▲みんなで仲良く学習しています。

防災の信念は、「命を守る」「人こそ財産」「物より自分が大事」です。物は災害時には、大量のゴミになることもあります。また、災害の時は、自分を大切にすることが、他人を助けることにもつながります。なので、物ではなく、自分を守ってください。

戦前に地震について研究されていた寺田寅彦さんという方がいます。「天災は忘れた頃にやってくる」という言葉はこの方の言葉です。この方が残した言葉に「戦争はしたくなければしなくてす

むが、地震はよしてくれと言っても待つてくれない」という言葉があります。災害は待つてくれません。ぜひ、自分や大切な人を守るために、私たちと少し防災について考えてみませんか?



▲男女共同参画の防災学習会を開催 (2020年)

この記事を読まれた皆さんへ、自分達の地域でも「くらしと防災委員会」をはじめませんか? 私達と一緒に、日常での備えについて学びませんか?

東日本大震災から10年経過しました。この機会に皆さんのお知恵を形にしていきませんか? 「くらしと防災委員会」では防災について学びたい、考えたい仲間を募集しています。

「組合員活動」、委員会についての詳しいお問い合わせは、コープあomor組合員活動部 Tel.017-766-1614 まで!

つどい、企画のご案内はホームページ、共同購入の納品書別だしチラシ等をご覧ください。